



子どもに見えるのはこれだけ!

子どもの目の高さは大人より格段に低いため、垂直視野は限られてきます。また、子どもの水平視野も大人より狭いのです。

だから、実際の交通場面では頭を動かすことで、見える範囲を拡大することが大切になります。

道路を横断する前には、きちんと止まり、左右をしっかりと見ることが繰り返して教えましょう。

※スウェーデンのサンデルス(S. SANDELS)の研究によれば、幼児(6歳児)の平均水平視野は90度程度であり、垂直視野の平均は70度程度と報告されている。

制作協力：横浜市、テラダクラフトスタジオ 寺田松雄

作り方

- 切りとり線
- 折り線(すべて山折り)

このファイルをプリントアウトし、厚紙等に貼り付けて組み立ててください。
 1枚目の黄色い面を表面に、2枚目の黒い面を裏面(内面)にお貼りください。
 (A4サイズ1枚でプリントアウトできない場合は若干縮小してみてください。)

チャイルドビジョン完成図

※このチャイルドビジョンは、大人の方に子どもの視界を体験していただくためのめがねです

